

【教科書】 特に無し							
【参考資料】 講義ドキュメント・参考資料・参考事例は、授業中または、Google classroomにて配布する。							
【成績の評価方法・評価基準】 レポート課題 30% 課題（事例）に対する理解度を評価する。 グループワーク 30% 参画状況・提出課題の完成度を総合的に評価する。 プレゼン・試験 20% 課題の発表方法、レポート試験の内容について評価する。 平常点 20% 積極的な授業参加度、態度によって評価する。							
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。							
科目名		デザイン論3				年度	2025
英語表記		Design theory 3				学期	1
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル		評価方法	自己評価
1	オリエンテーション	コンセプトを理解する	授業ガイダンス	授業の内容を把握する			
			グループ自己紹介	グループのコンセプトを作ることができる			
			コンセプト講義	コンセプトについて理解し、活用できる。			
2	コンセプトメイキング	コンセプトメイキングを理解する	コンセプト講義	コンセプトについて理解し、活用できる。			
			コンセプトメイキング講義	コンセプトメイキングについて理解し、活用できる。			
			グループワーク	グループでコンセプトを作ることができる。			
3	事例研究	事例に対する考察	事例講義	実際のビジネスで実行された企画書を聴講する。			
			レポート作成	事例を理解し、レポートを作成できる。			
4	コンセプトメイキング	コンセプトメイキングを理解する	コンセプト講義	コンセプトについて理解し、活用できる。			
			コンセプトメイキング講義	コンセプトメイキングについて理解し、活用できる。			
			グループワーク	グループでコンセプトを作ることができる。			
5	事例研究	事例に対する考察	事例講義	実際のビジネスで実行された企画書を聴講する。			
			レポート作成	事例を理解し、レポートを作成できる。			
6	アイデア発想法	アイデアを送る	アイデア発想法講義	アイデア発想法を理解し、活用できる。			
			グループワーク	グループでアイデアを出すことができる。			
7	アイデア発想法	アイデアを送る	アイデア発想法講義	アイデア発想法を理解し、活用できる。			
			グループワーク	グループでアイデアを出すことができる。			
8	事例研究	事例に対する考察	事例講義	実際のビジネスで実行された企画書を聴講する。			
			レポート作成	事例を理解し、レポートを作成できる。			
9	ブレインストーミング法	意見を発散する	ブレインストーミング講義	ブレインストーミング法を理解し、活用できる。			
			グループワーク	グループでブレインストーミング法を実行できる。			
			親和図法講義	親和図法を理解し、活用できる。			

10	親和図法	意見を連結・収束する		グループワーク	グループで親和図法を実行できる。		
11	ブレインストーミング法	意見を発散する		ブレインストーミング講義	ブレインストーミング法を理解し、活用できる。		
				グループワーク	グループでブレインストーミング法を実行できる。		
12	親和図法	意見を連結・収束する		親和図法講義	親和図法を理解し、活用できる。		
				グループワーク	グループで親和図法を実行できる。		
13	コンセプトメイキング	コンセプトメイキングする		コンセプトメイキング実施	コンセプトメイキングができる。		
				企画書作成	企画書が作成できる。		
14	プレゼンテーション	プレゼンテーションする		プレゼンテーション実施	プレゼンテーションができる。		
15	試験	レポート試験		レポート作成	試験		
評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他							
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった							
備考 等							